

タンネウシ



07

タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です
月号

収蔵資料展示

「雑誌から見る昭和の暮らし」

戦後、テレビ・冷蔵庫・洗濯機が三種の神器と呼ばれ、生活の豊かさ象徴でした。服や食事も西洋風になっていき、それを特集する雑誌も多く発売されました。今回は、そんな西洋風が変わってゆく食や生活様式を特集した雑誌を展示します。雑誌を見ながら、昭和に思いを馳せてみませんか?▶期間：7月6日(火)～8月31日(火)▶場所：本館受付前▶観覧料：本展示のみの観覧は無料



昭和期に発刊された雑誌

移動展の会期延長!

「北方民族の釣針」

好評につき、開催中の移動展を7月11日(日)まで延長します。まだ、展示をご覧になっていない方やもう一度見たいという方はぜひご来館ください。会場では、北方民族にとって重要な生業の一つである漁労を支えた道具の一つ、釣針を展示しています。シベリア極北、北アメリカで使用された釣針を展示し、北方民族の

漁労の一部を紹介しています。▶期間：7月11日(日)まで▶場所：交流記念館ホール▶主催：北海道立北方民族博物館▶観覧料：本展示のみの観覧は無料



エスキモアの擬餌針

夏休み企画の予告!

「博物館クイズラリー」

今年も夏休みのクイズラリーを開催します!クイズ用紙にある写真から、博物館にある展示資料を探し、その名前に隠されているキーワードを当ててもらいます。写真から答えを探すので、宝探しのように遊びながら知床の自然や歴史、暮らしについて学ぶことができます。

問題は①低学年用(小学1～3年生)、②高学年用(小学4～中学3年生)の2種類を用意します。参加は1日に1回までです。クリアできなかった場合は、翌日以降にもう一度チャレンジできます。クイズをクリアした人には景品を用意しているので、ぜひご参加ください!▶期間：8月1日(日)～8月15日(日)▶参加方法：博物館本館の受付で申込み▶対象：小学1年生～中学3年生まで



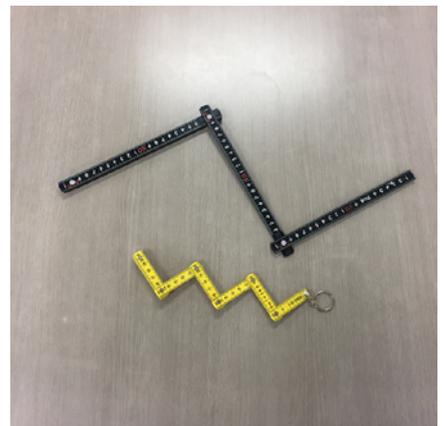
クイズラリーの様子

ロビー展「骨のある展示」

期間変更のお知らせ

開催期間が7月17日(土)～8月29日(日)に変更になりました。

学芸員のイチオシ



折尺 野外で調べごとをする時、生き物や物のサイズを測りたいことがしばしばあります。しかし、長い尺を持ち歩くのは不便です。そんな時折尺が役立ちます。小さく畳んで簡単に持ち歩くことができ、水にも強くサビません。90°折り曲げて直角にも測れます。(三)

休館日 7月の休館日は5、12、19、26日の月曜日です。

編集後記 この時期、斜里周辺の道路を夜に車で走ると、ギツネがよく飛び出してきました。車のライトに興味を持っているのかも?(三)